

のぎく

＊
第131号
令和4年11月1日発行
＊

編集人 機関誌編集委員

発行人

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-1 兵庫県福祉センター内

TEL (078) 242-4644 FAX (078) 242-4069

E-mail:h-ikuseijimukyoku@honey.ocn.ne.jp <http://www.tsunaguiku.sakura.ne.jp/>



学齡・本人活動支援部会 〔相談員研修会併催〕

目次

理事長あいさつ	2	令和3年度 正味財産増減計算書	8
啓発キャラバン隊研修会に参加して	3	兵庫県に対し令和5年度予算要望書を提出	9
学齡・本人活動支援部会(相談員研修会併催)に参加して	3	地域自慢 in 猪名川町	10
ひょうごつなぎ隊(疑似体験啓発活動団体名)	3	兵庫県知的障害児者生活サポート協会よりのお知らせ	11
全育連年金学習会「教えて! 障害基礎年金」	4	編集後記	11
会員拡大に関する調査のまとめ	4	公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会組織一覧表	12
令和3年度 事業報告	6		



アンケートから見る育成会活動



公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会
理事長 井上 三枝子

2年半にも及ぶ新型コロナウイルス禍では、育成会の活動も制限を受け様々な影響を受けました。その中でも、講演会の後に又懇談会の時にお互いの近況を伝え合う機会が減ってしまい残念な思いの方も多と思います。

そのため、コロナ禍により会員であることの利点が後退し、以前から問題になっている会員の減少、また今後どのような取り組みが必要か地区育成会と学齢の子どもを持つ会員にアンケート調査をしました。(アンケート結果については、P4~5に掲載)

会員減少についてのアイデアとして、SNSやリーフレット配布などを通じもっと積極的に外部への情報発信をという意見があり、早速リーフレットをリニューアルし学校や関係機関にお届けしたところ、追加のリーフレットを希望する声があり手ごたえを感じました。また、若い会員からは2年連続中止になっている障害児等職業体験事業「キッザニア甲子園」へは負担金があっても実施してほしいとの声が多くあったことから、12月3日に3年ぶりの実施への推進力になりました。現在は40歳以上の子どもを持つ方へのアンケートを実施中です。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

また、地区会長懇談会時に育成会の運動により制度となったものをもっと発信してはどうか、とのご意見がありました。このことに関しては、10月21日に行われた「兵庫県知的障害者福祉大会」において全育連 久保会長の講演の中で70年の育成会活動の中で制度となり実を結んだ主なものを挙げていましたので以下に記させていただきます。

- ①育成会単独…JR運賃割引制度、特別児童扶養手当制度とその拡大、被成年後見人の選挙権回復
- ②育成会と福祉協会…精神薄弱者福祉法、知的障害者年金制度、障害者扶養共済制度
- ③育成会と特別支援教育校長会…特別支援学級制度、全員義務教育制度

今では当たり前になっている制度や福祉サービスは、初めは親同士が困りごととして話していたことを、団体として行政に要望したことで制度やサービスが整ってきました。一人ひとりの不便さや不満が集まれば、それは行政に向け要望でき、アンケートはその大切な根拠となります。

講演会の中で久保会長から「一人で見ると夢はただの夢にすぎない。皆で見ると夢は実現できる！」との力強いメッセージにあるように、これからも育成会の組織としての強みを発揮し、誰もが当たり前で暮らせる社会をめざし活動を進めていきたいと思っていますのでこれからもご支援ご協力をよろしくお願いいたします

啓発キャラバン隊研修会に参加して

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 副理事長 近藤 眞由美

たつの市で開催された「啓発キャラバン隊研修会」に参加しました。午前中は、花笠ほ一ぶ隊の漫才のような話題提供（この部分がオンラインの機器トラブルの大惨事？となりましたが、会場は楽しい限り！）とたつの市の行政・学校関係の方々によるシンポジウム。

「地元の役所や学校とどうやってつながる？」がテーマ。度々役所等に出向いて色々な部署や機関と顔の見える関係を築く、周りを上手に巻き込んで私たちの活動を知ってもらい、広めてもらう。そんな親和性は、育成会の得意とするところかもしれないと感じました。

午後は、広島あび隊の小学校バージョン体験（加古川市のお二人が飛び入り参加！）とグループディスカッション。長いのでは？と思われた1時間余りのトークはあっという間。

全国から集まったキャラバン隊の先駆者の皆さんとリアルにお会いできる楽しい機会となりました。



学齢・本人活動支援部会（相談員研修会併催）に参加して



公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 副理事長 内海 育子

令和4年9月28日 兵庫県福祉センターにおいて県下各地から約50名の参加があり、講師に「発達応援室みえる」室長橋本美恵氏をお迎えして「将来に向けて生きていく力をつける～家族と本人のチャレンジ～」と題してご講演をいただきました。長年、療育に携われた先生が現場で培った経験から子どもと

の関わり方や観察の仕方など具体的にお話していただきました。すべての学びが将来生きていく力につながり、実体験で身につけておけば年月はかかっても親子とも不安から安心に変わり、生きやすくなるということ。そして、支援する側が将来どうなりたいかイメージを持って関わる大切さを学びました。「療育は子供が何歳からでもできる」とても希望が持てる研修会となりました。

◆ ひょうごつなぎ隊(疑似体験啓発活動団体名) ◆

No.	団体名	担当者	〒	所在地	TEL	
1	一般社団法人 尼崎市手をつなぐ育成会	鳥居 祐紀	660-0051	尼崎市東七松町1-2-21	06-6480-5845	
2	一般社団法人 西宮市手をつなぐ育成会	本田 洋子	663-8241	西宮市津門大塚町1-47	0798-33-7713	
3	NPO法人 芦屋市手をつなぐ育成会	朝倉 己作	659-8501	芦屋市精道町7-6 芦屋市福祉事務所内	0797-31-0670	
4	NPO法人 伊丹市手をつなぐ育成会	下村 直美	664-0015	伊丹市昆陽池2-10	072-770-5410	
5	一般社団法人 宝塚市手をつなぐ育成会	今北さゆり	665-0835	宝塚市旭町3-1-8 パレフルール101	0797-86-9883	
6	NPO法人 川西市手をつなぐ育成会	森寺美由紀	666-0002	川西市滝山町7-7	072-786-9244	
7	NPO法人 三田市手をつなぐ育成会	三木 尚美	669-1313	三田市福島1-23	079-563-2933	
8	猪名川町手をつなぐ育成会	いなキャラ	多田 千景	666-0236	川辺郡猪名川町北田原字南山14-2 猪名川町社会福祉協議会	072-766-2525
9	明石地区手をつなぐ育成会	まねっこ隊	四方 成之	673-0882	明石市相生町2-7-12 明石市勤労福祉会館 あすく事務所内	078-945-5519
10	多可町手をつなぐ育成会	ぐう ちよき ぱあ	吉本 優	679-1133	多可郡多可町中区靴屋434-11	0795-32-3425
11	たつの市手をつなぐ育成会	ぴーす&ピース	矢野 一隆	679-4192	たつの市龍野町富永1005-1	0791-64-3204
12	南あわじ市手をつなぐ育成会	おひさま隊	後藤 直子	656-0492	南あわじ市市善光寺22-1 南あわじ市役所 市民福祉部福祉課内	090-2358-1207

【全育連年金学習会「教えて！ 障害基礎年金」】

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 理事長 井上 三枝子

兵庫県育成会では2009年度から県内の特別支援学校を年間に約4校巡回し、社会保険労務士の先生による年金学習会を行っています。きっかけは、20才になり年金申請をしても書類の書き方、医師への伝え方によって金額が少なかったり、もらえなかったり、また更新の時に等級が下がる等様々な問題がある事が分かったからです。このような学習会は兵庫県独自のもので全国的にも珍しい事業です。



全国手をつなぐ育成会連合会（全育連）が一昨年行った障害基礎年金のアンケートでも受給に関し課題があり、年金学習会が必要だということが分かりました。そして1年ほどかけ「障害基礎年金の基本知識の解説、Q&A」の動画と申請手続きの説明を付けた「教えて！ 障害基礎年金」のプログラムを作成したことで、今年の9月から全国どの地域でも同じような年金学習会が開催出来ることになりました。

我が子は1級年金で更新がない、学齢期が少ないので必要ないという方も、相談時にアドバイスができれば育成会の良さを改めて感じてもらえるのではないかと思います。手軽で簡単に開催できる年金学習会を各地区の活性化にぜひご活用ください。

会員拡大に関する調査のまとめ

兵庫県育成会では、長年の懸案であります会員の拡大を図るため、その課題の一つである「若い親への働きかけ」を中心に各地区の状況とお考えをお聞かせいただくため、4月22日(金)までに、下記のとおり2本の調査を実施しました。

1 各地区への調査結果（回答：21地区）

「すべての会員と学齢期のお子様を持つ会員」

地区名	尼崎	西宮	伊丹	宝塚	三田	猪名川	加古川
会員数A	384	346	137	330	41	35	387
学齢期B	117	11	5	52	3	7	16
B/A	30.5%	3.2%	3.6%	15.8%	7.3%	20.0%	4.1%
地区名	東播磨	西脇	三木	小野	姫路地区	神河	たつの
会員数	80	37	43	55	165	38	134
学齢期	9	1	7	7	5	6	24
B/A	11.3%	2.7%	16.3%	12.7%	3.0%	15.8%	17.9%
地区名	太子	佐用	養父	朝来	丹波篠山	洲本	南あわじ
会員数	32	38	46	39	38	38	42
学齢期	11	2	0	2	0	1	23
B/A	34.4%	5.3%	0.0%	5.1%	0.0%	2.6%	54.8%

「会員数は昨年度より増えていますか、減っていますか」

○増えている=1（丹波篠山） ○増減なし=5（川西、三田、東播磨、西脇、太子） ○減っている=15（その他）

「育成会を運営するうえでの悩みなどありますか」

- 会員の高齢化=21 学齢期の会員の減少=14 役員のなり手がいない=19
 育成会の存在が知られていない=7 行政や関係機関との連携=6 その他=7

「上記に関して、その他考えられることがあればお書きください」

- ・ 働く保護者が増えた
- ・ 特別支援級の方は比較的軽度の方が多く、育成会活動がニーズに合っていない
- ・ オンラインなどの対応、会員がオンラインにアレルギー反応がある
- ・ 先輩会員と学齢期会員では制度やサービスが違いすぎて共通の悩みが持ちにくい

「学齢期のお子様を持つ会員を増やすには何が（何をすることが）必要だと考えますか」

- 若い親のニーズ把握=15 若い親の困りごとや悩みを親身になって聞く=13
 若い親の利用しやすい情報環境の整備=12 その他=9

2 学齢期のお子様を持つ会員への調査結果（回答数132件）

お子様の性別 男 72.7% 女 27.3%

お子様の年齢

0歳～6歳	27	20.5%	7～9歳	32	24.2%	10～12歳	27	20.5%
13～15歳	22	16.7%	16歳以上	24	18.2%			

「どのようにして育成会を知りましたか」 127件の回答

市・町の広報誌 6 (4.7%) 知合いからの口コミ 55 (43.3%)
 インターネット 3 (2.4%) その他 67 (52.8%)

「どうして育成会に入会されましたか」 130件の回答

先輩会員から話を聞きたい 67 (51.5%) 研修会等に参加して勉強したい 37 (28.5%)
 みんなが入会しているから 31 (23.8%) その他 42 (32.3%)

「その他考えられること」

- ・ 必要な情報が得られると思った為に入会しました ・ 仲間作り
- ・ やはり繋がりと言うものが大切だと思う ・ 子供が参加できるイベントがある
- ・ 我が子と同じ年頃の同じタイプのお子さんのお母さんと情報交換したい

「育成会に入会してどうですか」 130件の回答

期待していた以上 23 (17.7%) 期待していたとおり 87 (66.9%) 期待以下 21 (16.2%)

(上記の評価について) それはどうしてですか

(期待以上、期待していたとおりの意見)

- ・ 先輩会員からの体験談やアドバイスが聞けた ・ 会員同士の交流や多くの情報を得られた
- ・ 困った時に、すぐに相談できる窓口や人に出会え、安心感に繋がった ・ 参加してみて良さがわかった

(期待以下の意見)

- ・ お子さんと同じような年頃の会員の方が全くいない ・ 学齢期の情報が少ない
- ・ 年配の会員が多く、若い世代は定例会にもお仕事などで参加されない
- ・ 福祉が充実してきたので、育成会に入らなくても安心出来る

「育成会にやってほしい事業や研修会等ありますか」

- ・ 障がいがある子どもに多い、こだわりだったり、偏食だったり、そういう困り事をどのように解決もしくは緩和されたのか、先輩の親御さん方からお話を聞いてみたい
- ・ 性教育についての講習会をやって、子どもだけでなく、多くの大人にも聞いてほしい
- ・ 障害児の進学、居場所、サポート等の情報提供 ・ 親のメンタルを保つアドバイス

令和3年度 事業報告

1 知的障害者に関する研修

(1)権利擁護委員会活動

開催日	場所	参加者	内容
令和3年9月28日(火)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	7名 62名 98回	「見守り『めるも』について ～経緯と事業概要について～」

(2)知的障害者相談員研修会(兵庫県委託事業)

開催日	場所	参加者	内容
動画配信期間 令和3年12月16日(木) ～令和4年1月16日(日)	録画視聴回数	167回	「強度行動障害者の支援」
令和4年1月20日(木)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	16名 70名 265回	「いつもいっしょがあたりまえ」

(3)専門部会研修会

〔地域生活・高齢化対策部会〕

開催日	場所	参加者	内容
令和3年9月28日(火)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	7名 62名 98回	「見守り『めるも』について ～経緯と事業概要について～」

〔就労支援部会〕

開催日	場所	参加者	内容
令和3年12月8日(水)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	11名 23名 105回	「若い人たちの学校・事業所から就労につながる仕組みと高齢の方の企業から就労継続支援B型や生活介護に移行するプロセス」

〔施設・事業所部会〕

開催日	場所	参加者	内容
令和4年2月21日(月)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	7名 31名 80回	「障害のある方の様々な暮らし方」

〔学齢・本人活動支援部会〕

開催日	場所	参加者	内容
令和4年1月20日(木)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	16名 70名 265回	「いつもいっしょがあたりまえ」

(4)障害基礎年金学習会

開催日	場所	参加者	内容
令和3年10月22日(金)	県立氷上特別支援学校	22名	「障害基礎年金制度と申請の仕方」
令和3年11月8日(月)	県立いなみ野特別支援学校	97名	
令和3年12月7日(火)	県立赤穂特別支援学校	20名	
令和3年12月17日(金)	県立和田山特別支援学校	20名	

(5)成年後見制度利用促進講座(兵庫県委託事業)

開催日	場所	参加者	内容
令和3年11月2日(火)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	5名 15名 150回	「知的障害者の権利擁護と成年後見制度の概要について」 「成年後見業務について」
令和3年11月10日(水)	県福祉センター オンライン参加 録画視聴回数	6名 19名 82回	「成年後見制度と審理」 「成年後見制度に係る課題と今後」 「知的障害者の地域生活支援」

(6)障害児等職業体験事業(兵庫県委託事業) (新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

(7)兵庫県事業所協議会 加盟事業所(令和3年度38事業所)

加盟事業所に対し県育成会の専門部会研修会、全国育成会事業所協議会全国研修大会等への参加案内を実施した。

2 知的障害者に関する普及・啓発

(1)第65回兵庫県知的障害者福祉大会(兵庫県委託事業)

- ア 日 時 令和3年10月29日(金) 10:30~
- イ 場 所 「加西市民会館小ホール」
- ウ 内 容 ①理事長表彰・感謝状贈呈
②講演「みんなのぼうさい ~支え合い、学び合い~」
- エ 参加者 会場参加 44名、オンライン参加 491名、録画視聴回数 286回

(2)疑似体験啓発活動の推進(ひょうご“つなぎ隊”)

各地区で活動している「疑似体験啓発活動団体」を県内外に広く周知するとともに、活動の充実を支援するため、活動費を11団体に8団体に240,000円助成を行った。

[活動団体]

ブロック	団体名	地 区	内 容
阪神南	輪・和・WA	西宮市手をつなぐ育成会	疑似体験ワークショップの開催、啓発用題材の作成
阪神北	ばずる	伊丹市手をつなぐ育成会	社協「子どもボランティア講座」、各種講座のための備品購入
	宝塚すみれ隊	宝塚市手をつなぐ育成会	疑似体験ワークショップの開催、啓発用題材の作成
	はぁ〜とポケット	三田市手をつなぐ育成会	疑似体験を実施するための備品購入
	いなキャラ	猪名川町手をつなぐ育成会	疑似体験ワークショップの開催、啓発用に係る備品等購入
東播磨	まねっこ隊	明石地区手をつなぐ育成会	『まねっこ隊』による出前講座のために使用する備品の購入
北播磨	ぐうちよきばあ	多可町手をつなぐ育成会	ユニホームの購入、福祉学習として小学校を訪問し疑似体験を実施
西播磨	ピース&ピース	たつの市手をつなぐ育成会	啓発パンフレット作製
	計8団体		

(3)第15回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会(新型コロナ感染予防のため不参加)

開催期間 令和3年5月1日(土)から6月5日(土)

(4)第17回兵庫県障害者芸術・文化祭(令和3年度兵庫県障害者福祉大会)

[舞台部門]

- ア 日 時 令和3年11月28日(日) 13:00~
- イ 場 所 「神戸文化ホール(中ホール)」
- ウ 内 容 兵庫県手をつなぐ育成会理事長表彰「知的障害者就労表彰」
11名(一般企業10年表彰6名、20年表彰5名)
- エ 県育成会参加者 13名

[美術工芸作品公募展]

- ア 開催日 令和4年2月18日(金)~20日(日)
- イ 場 所 「兵庫県立美術館ギャラリー棟」(神戸市)
- ウ 出品作品数 303点(絵画166点、書道59点、写真16点、その他62点)
- エ 県育成会参加者 3名

(5)機関誌「のぎく」の発行(兵庫県委託事業) 年2回、各6,000部

3 知的障害者に対する支援事業

(1)知的障害者への相談事業

- ア 相談日数 延べ 91日(令和2年度、69日)
- イ 相談件数 82件(令和2年度、60件)

(2)専門家による親なきあと相談

開催地区	開催日	場 所	参加者数
三 木 市	令和3年11月17日(水)	三木市立教育センター	7名
朝 来 市	令和3年12月10日(金)	山東生涯学習センター	15名

(3)地域生活援助者養成講座(兵庫県委託事業)

区分	動画配信期間	視聴回数	内 容
I	令和3年8月30日(月) ～9月12日(日)	308回 188回 172回	「知的障害者福祉」 「知的障害者への支援制度」 「知的障害者の人権」
II	令和3年9月13日(月) ～9月26日(日)	268回 149回	「知的障害者への支援の基本」 「グループホームによる支援のあり方」
III	令和3年9月27日(月) ～10月10日(日)	273回 302回	「知的障害者の健康管理」 「強度行動障害者の支援」
IV	令和3年10月11日(月) ～10月24日(日)	157回 92回	「援助者としての実践的な支援技術」 「知的障害者への相談支援のあり方」

(4)在宅重度障害者生活環境改善資金貸付 貸付件数 R3年度0件(R2年度、0件)

4 育成会の組織運営

- (1)理事会、評議員会、会長会、地区会長懇談会の開催
- (2)国・兵庫県等への要望

5 賛助会員の募集

本会の活動に賛同する個人や団体に対し、賛助会員の継続依頼と新規募集を行った。
〔会員数29名、賛助会費計668,000円(令和2年度、30名、214,000円)〕

6 育成会改革プランの推進

育成会の安定運営に向け、「育成会改革プラン」(平成30年3月)に基づき、事業や組織の見直しを行うとともに、現下の社会情勢等を踏まえた新たな取組みを行った。

- (1)事業見直し ・ 専門部会の統合再編(5部会から4部会へ)
- (2)組織見直し ・ 圏域ブロック理事の任期の弾力化(輪番制の見直し)
・ 県三役・事務局長の任期の弾力化
- (3)事業運営 ・ オンラインでの会議や研修を実施

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 経 常 収 益				
基本財産運用益	67,826	0	0	67,826
特定資産運用益	77,600	0	0	77,600
受取会費	5,468,000	1,548,000	1,148,000	8,164,000
賛助会費	668,000	0	0	668,000
事業収益	0	2,825,739	0	2,825,739
受取補助金等	5,930,000	120,000	1,300,000	7,350,000
受取負担金	1,524,000	0	0	1,524,000
受取寄付金	150,000	0	0	150,000
雑収益	256,680	50,000	449,637	756,317
経常収益計	14,142,106	4,543,739	2,897,637	21,583,482
II 経 常 費 用				
事業費用	14,145,525	4,384,117	0	18,529,642
管理費用	0	0	2,045,664	2,045,664
経常費用合計	14,145,525	4,384,117	2,045,664	20,575,306
経常増減額	△ 3,419	159,622	851,973	1,008,176
経常外増減額	0	0	0	0
固定資産受増益	0	0	0	0
一般正味財産増減額	△ 3,419	159,622	851,973	1,008,176
一般正味財産期首残高				7,795,888
一般正味財産期末残高	△ 3,419	159,622	851,973	8,804,064
指定正味財産期末残高				132,682,000
正味財産期末残高				141,486,064

令和3年度 正味財産増減計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

兵庫県に対し令和5年度予算要望書を提出

令和4年8月18日(木)、兵庫県知事あて次のとおり「令和5年度兵庫県予算に対する要望」を提出し、兵庫県福祉部担当次長ほか関係者と意見・情報交換を行いました。

【要望内容】

1 権利擁護

- (1)知的障害者福祉法の見直し
 - ①知的障害の定義づけ、
 - ②療育手帳の全国統一化と用語の見直し
 - ③療育手帳の判定に関する材料および基準の見直し【新規】
- (2)知的障害者の理解促進と差別解消
 - ①効果的な理解啓発活動の推進
 - ②疑似体験研修の実施
 - ③警察官への教育
 - ④取調べの可視化
 - ⑤全小中学校での疑似体験学習の実施
 - ⑥投票環境の整備
- (3)知的障害者の虐待防止
 - ①虐待の根絶
 - ②虐待事案の公表等
 - ③学校での虐待防止対策
 - ④障害者虐待防止法の見直し
 - ⑤障害者虐待防止の更なる推進【新規】
- (4)成年後見制度の充実
 - ①知的障害者が利用しやすい制度への改善
 - ②中核機関または権利擁護センターの早期設置と財政的支援
 - ③成年後見制度利用に係る費用助成
 - ④後見人の不正防止

2 所得保障

- (1)すべての療育手帳所持者への適正な障害基礎年金の支給
 - ①従来の年金等級の引下げ防止
 - ②再認定手続きの廃止
 - ③就労に伴う支給額の減額等の防止
 - ④専門的判断を行う指定医の配置
- (2)障害基礎年金額の引上げ
- (3)特別児童扶養手当の審査【新規】

3 障害福祉サービスの充実

- (1)知的障害者への見守りと相談
- (2)相談支援相談員のスキルアップ
- (3)医療的ケア児者への支援
- (4)強度行動障害を有する人への支援
- (5)グループホームの充実
 - ①家賃補助の恒久化
 - ②開設準備費補助の引上げと恒久化

- ③スプリンクラーの設置義務緩和等
- ④重度知的障害者のグループホームの設置等
- ⑤設置のためのマッチングと税制優遇措置
- (6)知的障害者に特化した施設設置
- (7)サービス希薄地域への事業者の参入指導
- (8)高齢の障害者に対する支援
- (9)入所施設等利用者の入院時の支援
- (10)緊急時に対応できる施設(空き部屋)に対する補助
- (11)利用者のニーズに配慮した放課後等デイサービスの実施
- (12)移動支援サービスの充実
- (13)知的障害者のスポーツと芸術文化活動への支援
- (14)圏域ごとのリハビリテーションセンターの整備【新規】
- (15)18歳までの児童福祉サービスとの均衡【新規】

4 雇用・就労対策

- (1)一般企業での知的障害者の雇用拡大
- (2)県正規職員としての採用拡大

5 県単独制度(事業)

- (1)障害児等職業体験事業の継続実施
- (2)知事表彰名の見直し

6 教育の充実

- (1)教職員の資質向上
 - ①外部関係者との連携・対応力の向上
 - ②教員のスキルアップと適任者の配置
- (2)外部専門家の資質向上
- (3)就職率の向上
- (4)施設・設備の充実
- (5)特別支援学校の過密化対策
- (6)高校への特別支援学級の設置
- (7)高等部卒業後の専攻科の設置
- (8)学校での医療的ケアの実施
- (9)県立特別支援学校中等部での職業体験事業の実施
- (10)県立特別支援学校の防犯対策
- (11)専門に特化した教科の分教室、専科のある高等学校との連携事業の体制整備
- (12)特別支援学校と公立小・中学校との交流
- (13)但馬圏域における特別支援学校の整備【新規】

7 その他

- (1)災害時の知的障害者の避難支援
- (2)災害時の家族での避難
- (3)知的障害者への交通費助成
- (4)療育手帳所持者の自動車税の減免

地域自慢 in 猪名川町

猪名川町手をつなぐ育成会
会長 多田 千景

猪名川町は県の南東部に位置し、川西市・宝塚市・丹波篠山市に隣接する人口30,000人弱の小さな町です。阪神間にありながら、町面積の8割が山という自然豊かな町です。

町北部には阪神間最高峰の大野山（おおやさん）753mがあり、天文台アストロピアで満天の星空やキャンプを楽しむことができます。恋人の聖地ともなっていて様々な人が訪れる場所となっています。国史跡の多田銀銅山遺跡では奈良時代の東大寺大物建立に使われたとされる銅を産出したり豊臣秀吉時代の坑道跡（間歩）、精錬所跡があり歴史のロマンを感じていただけます。江戸時代に全国を行脚し多くの仏像を残した木喰明満上人が晩年の円熟期に猪名川町を訪れ、いくつかの木喰仏を町内各地に残し「どこもかしこもまるくまんまる」の心を今に伝えています。特産品としては原木しいたけや蕎麦があり、道の駅いながわは毎週末農産品を買い求めたり、特産そばを味わいに来る方々にぎわっています。特に原木しいたけは町内の就労支援事業所が厳寒の季節に25,000本もの原木に植菌作業をしてその特産を支えています。新名神高速道路の開通により、県下各地からのアクセスが格段によくなりました。是非、足を運んで四季折々の猪名川町の味覚・自然・歴史を楽しんでいただきたいと思います。

猪名川町手をつなぐ育成会は1976年に発足し、現在会員30名程度の小さな育成会です。本人活動支援として1996年より「プールで遊ぼう会」、2008年からは「カラオケを楽しむ会」（コロナ禍により活動休止中）、2009年からは「リズム体操フレンド会」を発足し活動を続けています。プールの活動メンバーはのじぎくスポーツ大会などに参加するまでに成長し、長く続けることの大切さを感じています。また、今年は新しい活動を模索し、「和太鼓教室」を開催しました。

小さな町の小さな育成会です。お互いの顔が見える関係を大切にしつつ、本人や家族がいつまでもこの町で生き生きと暮らせることを願って活動しています。



大野山・天文台アストロピア



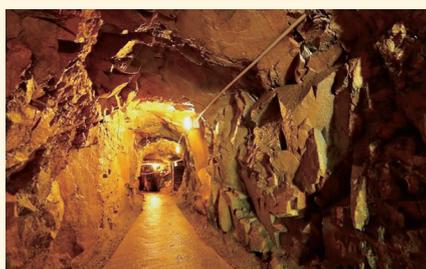
和太鼓教室



プールで遊ぼう会



原木しいたけ



多田銀銅山遺跡



リズム体操フレンド会

知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
- 就労に関する相談支援
- 権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償 ※プランによって補償します

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金 ※プランによって補償します

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事中事故対応費用補償 ※プランによって補償します

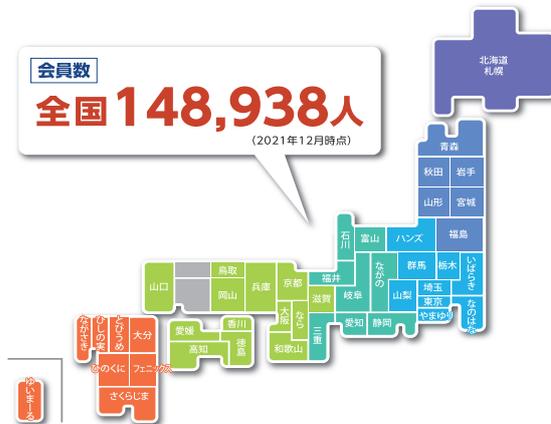
※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

●生活サポート総合補償制度の主な特長●

- ▶入院給付金は既往症の病気、てんかんも補償。
- ▶全国の団体を通じてのご加入のため、多数割引が適用され、個人加入の場合に比べて保険料が割安です。
- ▶取扱代理店は、知的障がい児者や自閉症児者への保険の販売において、30年以上の実績があります。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約149,000人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。



AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者
ジェアイシーウエスト株式会社
〒540-0026 大阪市中央区内本町1-1-1 OCT 7階
TEL: 06-6941-5187 FAX: 06-6944-1728
https://jicwest.com/
受付時間：午前10時～午後4時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社
AIG損害保険株式会社
https://www.aig.co.jp/sonpo
大阪プロチャネル営業部
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB 36階
TEL: 06-7223-2010
受付時間：午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
連絡先はTEL又はホームページにてご確認ください。
TEL: 03-5577-6351 http://www.zensapo.jp
加入窓口は全国の全国知的障害児者生活サポート協会傘下の各都道府県団体の事務局となります。

2021年12月現在の内容です。(D-005640 2023-03)

編集後記 全国旅行支援も始まり、各地の観光地には多くの方が訪れるようになり、先日、プロ野球日本一になってオリックスのパレードが実施され、少しずつですが日々の生活が戻ってきました。年末に向けてイベントや人が集まる場所に行く機会も増えると思いますが、気を引き締め油断せずに行きましょう。(N・S)

◆ 公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会組織一覧表 ◆ (令和4年度)

No.	地区名	地区育成会名	R4 会員数	会長 (理事長)名	〒	地区育成会住所	事務局TEL	事務局FAX
阪 神 南	1 尼 崎	一般社団法人 尼崎市手をつなぐ育成会	386	とらい ゆき 鳥居 祐紀	660-0051	尼崎市東七松町1-2-21	06-6480-5845	06-6480-5846
	2 西 宮	一般社団法人 西宮市手をつなぐ育成会	344	ほんだ ようこ 本田 洋子	663-8241	西宮市津門大塚町1-47	0798-33-7713	0798-33-7743
	3 芦 屋	NPO法人 芦屋市手をつなぐ育成会	39	あさくら まさく 朝倉 己作	659-8501	芦屋市精道町7番6号 芦屋市福祉事務所内	0797-38-2043	同 左
阪 神 北	4 伊 丹	NPO法人 伊丹市手をつなぐ育成会	120	しもむら なおみ 下村 直美	664-0015	伊丹市昆陽池2-10 アイ愛センター内	072-770-5410	072-770-5610
	5 宝 塚	一般社団法人 宝塚市手をつなぐ育成会	330	いまきた 今北さゆり	665-0835	宝塚市旭町3-1-8 パレフルール101	0797-86-9883	0797-86-9299
	6 川 西	NPO法人 川西市手をつなぐ育成会	73	もろてら みゆき 森寺美由紀	666-0002	川西市滝山町7-7	072-786-9244	同 左
	7 三 田	NPO法人 三田市手をつなぐ育成会	41	いちかわ しゅうこ 市川 修子	669-1313	三田市福島1丁目23番地	079-563-2933	同 左
東 播 磨	8 猪名川	猪名川町手をつなぐ育成会	30	ただ たか 多田 千景	666-0236	川辺郡猪名川町北田原字南山14-2 猪名川町社会福祉協議会内	072-766-2525	072-766-0900
	9 明 石	明石地区手をつなぐ育成会	390	しかた せい 四方 成之	673-0882	明石市相生町2-7-12 明石市立 勤労福祉会館 あすく事務所内	078-945-5519	同 左
	10 加古川	加古川市手をつなぐ育成会	383	くすのき のぶこ 楠木 紳子	675-8577	加古川市加古川町寺家町177-12 加古川市総合福祉会館内	079-422-8899	同 左
	11 高 砂	高砂市手をつなぐ育成会	37	あらい きなほ 光井 早苗	676-0824	高砂市阿弥陀町南池520 育成寮内	079-448-0941	079-448-3537
北 播 磨	12 東播磨	東播磨地区 手をつなぐ育成会	80	うえだ やすひろ 植田 泰弘	675-1105	加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター内	079-492-4166	079-492-9170
	13 西 脇	NPO法人 西脇市手をつなぐ育成会	37	たけなか としゆみ 竹中 敏文	677-0025	西脇市大野175番地	0795-22-8149	同 左
	14 三 木	NPO法人 三木市手をつなぐ育成会	43	ちようだ さちえ 長田 幸恵	673-0743	三木市口吉川町榎原150番地	0794-88-2330	同 左
	15 小 野	小野市ひまわり会	54	くろだ みちる 黒田みちる	675-1380	小野市王子町801 小野市社会福祉協議会内	0794-63-2575	0794-63-5191
	16 加 西	NPO法人 加西市手をつなぐ育成会	23	の だ えい紀 野田 英紀	675-2303	加西市北条町古坂1072-14 健康福祉 会館3階 加西市社会福祉協議会内	0790-43-3870	同 左
	17 加 東	加東市手をつなぐ育成会	8	おにし ひとみ 大西ひとみ	673-1431	加東市社26 加東市社福祉センター内	0795-42-2006	0795-42-9039
中 播 磨	18 多 可	多可町手をつなぐ育成会	35	よしもと まさる 吉本 優	679-1133	多可郡多可町中区靴屋434番地11	0795-32-3425	0795-32-4162
	19 姫 路	NPO法人 姫路地区手をつなぐ育成会	158	やまだ なおえ 山田 直恵	670-0955	姫路市安田三丁目1番地 姫路市総合福祉会館3階305号	079-285-4810	079-285-4822
西 播 磨	20 中播磨	中播磨地区 手をつなぐ育成会	98	まえかわ よしゆみ 前川 好文	679-2311	神崎郡市川町上田中194-2	0790-26-0855	同 左
	21 相 生	相生市手をつなぐ育成会	45	はらだ なるみ 原田なるみ	678-0031	相生市旭1丁目6-28 総合福祉会館内	0791-22-7167	0791-23-4596
	22 たつの	たつの市手をつなぐ育成会	132	や の かずたか 矢野 一隆	679-4192	たつの市龍野町富永1005番地1	0791-64-3204	0791-63-0863
	23 赤 穂	赤穂市手をつなぐ育成会	24	おかもと ちよこ 岡本知佐子	678-0292	赤穂市加里屋81番地	0791-43-6833	0791-45-3396
	24 太 子	太子町手をつなぐ育成会	32	つうみ いくこ 内海 育子	671-1561	揖保郡太子町鷗341-1 NPO法人さわやかなの部屋内	079-277-6010	079-280-3250
	25 上 郡	上郡町手をつなぐ育成会	41	こなし とおる 小谷 亨	678-1292	赤穂郡上郡町大持278 上郡町役場健康福祉課内	0791-52-1114	0791-52-6015
	26 佐 用	佐用町手をつなぐ育成会	35	まむら まさてる 木村 政照	679-5380	佐用郡佐用町佐用2611番地1 佐用町役場内	0790-82-0661	0790-82-0144
但 馬	27 宍 粟	宍粟市手をつなぐ育成会	22	みあたりに 見當 智	671-3221	宍粟市千種町西山476-1	0790-76-3430	同 左
	28 豊 岡	認定NPO法人 はばたけ手をつなぐ育成会	56	なかい かよこ 中井佳与子	668-0031	豊岡市大手町7番9号	0796-24-3660	0796-34-6433
	29 美 方	美方郡手をつなぐ育成会	70	さかもと かずお 坂本 和夫	667-1532	美方郡香美町小代区新屋713番地	0796-97-2456	0796-80-1045
	30 養 父	養父市手をつなぐ育成会	45	みやもと 厚子 宮本 厚子	667-0021	養父市八鹿町八鹿1675 八鹿老人福祉センター内	079-662-7477	同 左
丹 波	31 朝 来	朝来市手をつなぐ育成会	37	たにかわ あきら 谷川 晃	669-5152	朝来市山東町楽音寺118番地	079-676-5215	079-676-4665
	32 丹 波	丹波市手をつなぐ育成会	41	よこたに ありお 横谷 二男	669-3309	丹波市柏原町柏原2715 丹波市社会福祉協議会本所内	0795-86-7171	0795-70-1793
	33 丹波篠山	丹波篠山市 手をつなぐ育成会	38	ほだけなか えつこ 畠中 悦子	669-2205	丹波篠山市網掛301番地 丹波篠山市社会福祉協議会内	079-590-1112	079-590-1123
淡 路	34 洲 本	洲本市手をつなぐ育成会	28	かわぶち ゆうこ 川瀬 悠子	656-0027	洲本市港2番26号 洲本市健康福祉館3階	0799-24-5877	同 左
	35 淡 路	淡路市手をつなぐ育成会	45	とくぬが たまみ 徳永 玉美	656-2292	淡路市生穂新島8番地 淡路市健康福祉部地域福祉課内	0799-64-2510	0799-64-2564
	36 南あわじ	南あわじ市 手をつなぐ育成会	42	こうとう なおこ 後藤 直子	656-0492	南あわじ市市善光寺22番地1 南あわじ市役所市民福祉部福祉課内	0799-43-5216	0799-43-5316
計			3,442					